

## 徳島地方気象台長からのごあいさつ

徳島地方気象台ホームページをご覧いただきありがとうございます。

このたびの「平成30年7月豪雨」では広い範囲で甚大な災害をもたらしました。尊い命が失われました方々のご冥福をお祈りしますとともに、被災されました皆さまに心よりお見舞い申し上げます。そして一刻も早く復旧することを切に願っています。

徳島県においても6月28日から降り続いた雨で記録的な大雨となりました。

これから本格的な台風シーズンを迎えます。また、台風でなくても多量の水蒸気が流れ込んで大雨となりやすい季節で、雨の降り方に注意が必要です。

気象庁ホームページでは、雨雲の動きや今後の雨（15時間先までの1時間ごとの降水量分布を予測）、土砂災害や浸水害、洪水の危険度を表すメッシュ情報を提供しています。雨のときはこれらでお住まいの状況を確認いただくとともに、市町村からの避難の情報などに留意して、命を守る行動をお願いします。

また、「備えあれば憂いなし」という言葉がありますが、日頃からいざというときの避難場所や避難経路などの安全確認もお願いします。

梅雨が明け暑さが一段と厳しさを増してきますので、熱中症にも十分気を付けてください。



平成30年7月

徳島地方気象台長 天満 仁